CARBING

LOWER ARM BAR
Rear typeⅡ

RX－7／FD3S （品番:691 405 0）

取付-取扱 説明書

※販売店様へ：この「取付・取扱説明書」は必ずお客様へお渡し下さい。

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。安全かつ、快適に使用していただく為にこの説明書をよく読み、内容を十分理解してから取付け、ご使用下さい。

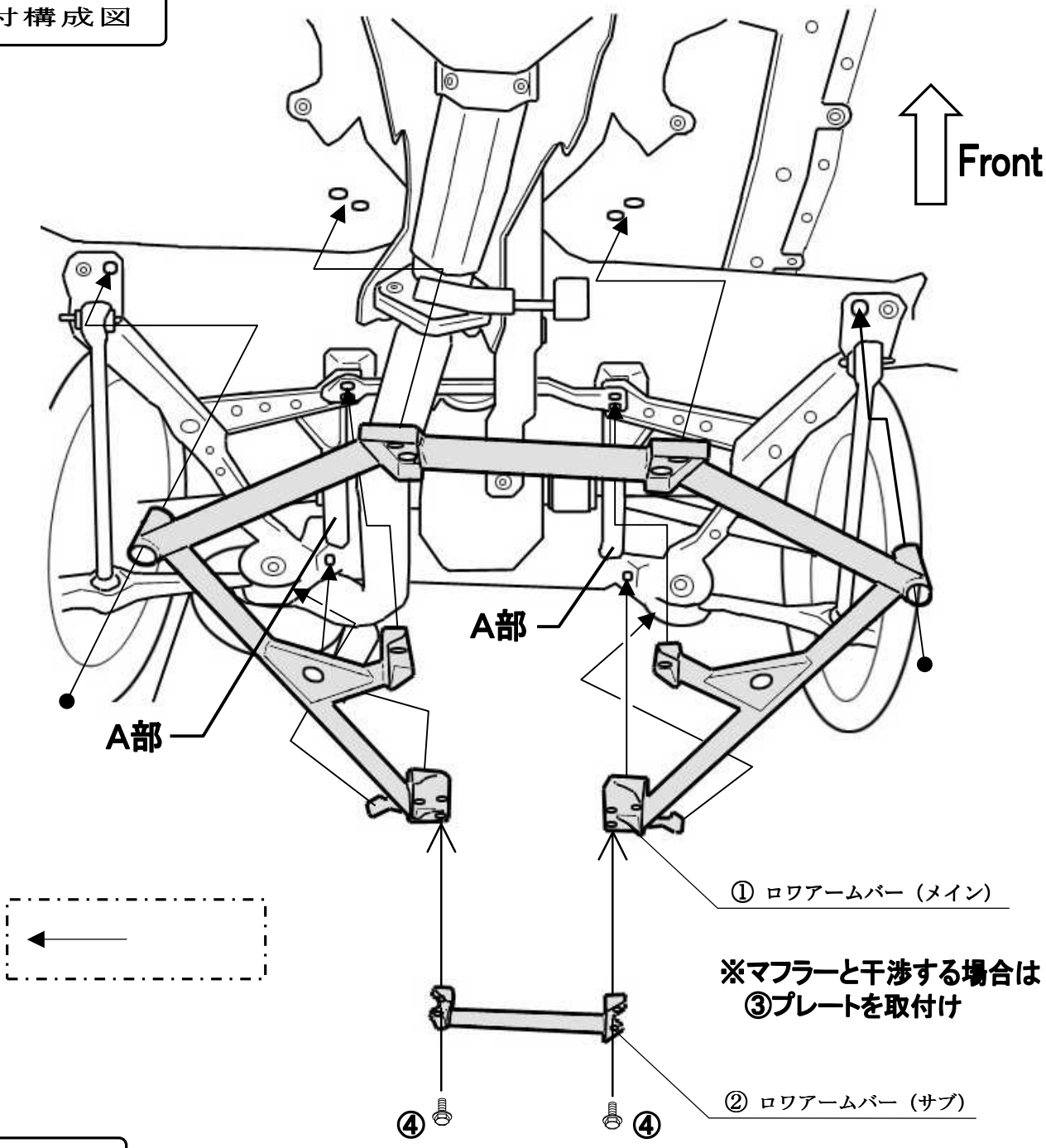
構成部品

No	部品名	数量	No	部品名	数量
①	ロワアームバー（メイン）	1	③	プレート	1
②	ロワアームバー（サブ）	1	④	ボルト　M8×20	4

取付・使用上の注意

◇ 本製品が取扱説明書の内容と適合しているか確認して下さい。
◇ ロワアームバー本体の加工（切削・曲げ・熱処理）等は行わないで下さい。
◇ 取付けは技術のある専門店、又はプロショップで行って下さい。
◇ 取付け作業は整備工場等のリフトを使用し、作業は２人以上で行って下さい。
◇ 本製品の取付けには整備用工具が必要です。予め用意して下さい。
◇ 本製品はノーマル車への取付けを前提に設計しております。マフラー（フロントパイプ）の交換等が施されている場合は、干渉する恐れがあります。
◇ 過度のローダウン車両では、ロワアームバーと路面が接触する場合がありますので、ご注意下さい。
◇ 走行直後は、取付け部周辺が高温になっています。常温なってから作業を行って下さい。
◇ 取付け作業に伴い外したボルト・ナット等が変形・破損した場合は新品と交換して下さい。
◇ 締め付けトルクは自動車メーカー発行の整備書を参考にして下さい。
◇ 取付け作業終了後、確実に装着されているか確認して下さい。
◇ ロワアームバーがマフラー（フロントパイプ）及びサスペンションアーム等に干渉していない事を確認して下さい。
◇ 取付け作業に伴い、ホイールアライメントが変化する場合があります。自動車メーカー発行の整備書を参考に調整して下さい。
◇ ロワアームバーを装着すると操縦性が変化します。又、路面とのクリアランスも少なくなります。以上の事に留意し安全運転を行って下さい。
◇ ロワアームバーの取付け状態を定期的に点検し、必要に応じて取付け部のボルト・ナットを増し締めして下さい。
◇ 落下物や路面との接触による強い衝撃を受けた場合は、そのまま使用せず直ちに専門店、又はプロショップで点検を受けて下さい。

取付構成図



取付手順

1）フューエルタンクカバー・純正ブレースバー（フロント側）・ロワアームバー各取付部のボルトを外します。

2）上図を参考に①ロワアームバー（メイン）を各取付け穴に合わせて、取付けます（仮固定)。
※取付け穴が合わせ難い場合は、【A部】の取付けボルトを緩めて調整しながら取付けます。

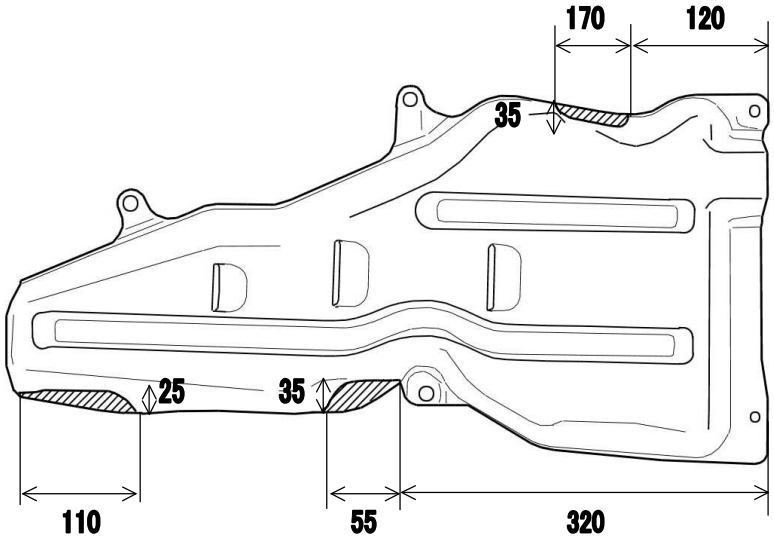
3）2）同様に②ロワアームバー（サブ）を取付けます（仮固定)。
※社外マフラー装着等により、②ロワアームバー（サブ）と干渉してしまう場合には③プレートを取付けます。

4）各取付け部を数回に分け、均等に締め付けます。

5）フューエルタンクカバー（右側、金属製）を加工し、復旧させます。**※次ページ【図１】参照**

フューエルタンクカバー加工図 【図1】

※ 斜線部分をカット



⚠ 注 意

●取付け作業終了後、本体のガタ・ネジの緩みがないか再度確認して下さい。
●定期的に取付け状態を点検し、必要に応じてネジの増し締めを行って下さい。

（株）オクヤマ　　神奈川県横浜市都筑区池辺町 ４５３９
tel. 045-934-5334 ／ fax. 045-934-6076